



2021年11月29日
日本フードデリバリー株式会社

**月間約14,500食を販売する人気店「賛否両論」のお弁当、
「くるめし弁当」関西エリアに新登場！
お祝いの席や年末年始の会食に有名店の味をお届け**

日本最大級の法人・団体向け弁当デリバリーサービス「くるめし弁当」（運営：日本フードデリバリー株式会社、本社：東京都渋谷区、代表取締役：石川 聡）は、「賛否両論」の販売エリアを拡大し、関西地方での販売を開始しました。すでに展開している関東エリアでは、月間14,565食（2021年11月実績）のお弁当を販売しており、高い人気を誇る「賛否両論」。笠原 将弘氏の遊び心とセンスを詰め込んだお弁当を、お祝いの席や年末年始の会食など、様々なシーンでお楽しみください。



■笠原 将弘（かさらは まさひろ）氏プロフィール



1972年 東京生まれ。
焼鳥店を営む両親の背中を見て育ち、高校卒業後、「正月屋吉兆」で9年間修業後、実家の焼鳥店を継ぐ。

2004年、恵比寿に自身の店「賛否両論」を開店。「腕・舌・遊び心」をモットーに、独創的な感性で作上げる料理が評判を呼び、人気店となる。

2013年名古屋に「賛否両論名古屋」、2019年金沢に「賛否両論金沢」を開店。

和食給食応援団東日本代表として、子供達への食育授業、和食推進活動にも力を注いでいる。

家庭料理から専門料理まで、和食の魅力を伝える著書も多数。フジテレビ「ノンストップ！」他、各種メディアでも活躍中。

〇〇本件に関するお問い合わせ先〇〇

日本フードデリバリー株式会社 広報担当：鈴木 03-5459-4123/pr@jfd.co.jp



■「賛否両論」お弁当のご紹介

・賛否両論 牛のとろろすき焼き弁当

店舗でも人気のつくね、おかき揚げ、いぶりがっこポテサラをはじめ、彩り豊かな料理の数々を楽しむことのできる、「賛否両論」の人気No.1弁当。たまごではなくとろろで楽しむ、新しいすき焼きの形をお楽しみください。

価格：1,280円（税込）

注文ページ：https://www.kurumesi-bentou.com/sanpi_ryoron_kansai/sukiyaki/



・賛否両論の和ドカ弁 豚のみそ柚庵焼き

「がっつり！でもさっぱり！」みそ漬けにして、ほんのりゆずを効かせた豚を、しっとりと焼き上げてご飯の上に載せました。

「美味しさも重さもずっしりくるのが嬉しい！」ご飯の上におかずを乗せた、笠原氏が大好きなドカ弁を、賛否両論スタイルでお楽しみください。

価格：1,620円（税込）

注文ページ：https://www.kurumesi-bentou.com/sanpi_ryoron_kansai/dokaben_butamiso/



・賛否両論 よそゆき手毬箱

彩り豊かなおかずと、肉、魚、野菜を使用した7種類の手毬寿司を一緒に詰め込んだ、見た目にも楽しいお弁当です。大切な方のおもてなしや、いつもより少し贅沢をしたい時など、様々なシーンでの食事を鮮やかに彩ります。

価格：3,000円（税込）

注文ページ：https://www.kurumesi-bentou.com/sanpi_ryoron_kansai/yosoyukitemari/



■「くるめし弁当」とは

「くるめし弁当」(<https://www.kurumesi-bentou.com/>)は、企業やイベント、ロケ現場などに年間約500万食のお弁当をデリバリーしている、日本最大級の法人・団体向けのフードデリバリーサービスです。約620店舗15,000種類の宅配弁当を掲載しており、会議や懇親会・ロケ・イベントなどで食事の手配が必要になった際、多様なジャンル・店舗・価格の商品の中から、用途や予算に応じて弁当を検索・注文していただくことが可能です。

【日本フードデリバリー株式会社 概要】

所在地：〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂2-10-12 新大宗ビル3号館9F

代表者：代表取締役 石川 聡

WEBサイト：<https://www.jfd.co.jp/>

事業概要：法人向けフードデリバリー事業

「くるめし弁当」(<https://www.kurumesi-bentou.com/>)

「シェフコレ」(<https://www.chef-colle.com/>)

資本金：7,625万円（資本準備金を含む）

設立年月日：2010年8月26日

〇〇本件に関するお問い合わせ先〇〇

日本フードデリバリー株式会社 広報担当：鈴木 03-5459-4123/pr@jfd.co.jp